



発達に遅れや偏りのある子どもの
早期からの発達支援と親の
エンパワメントのためご支援を

認定NPO法人
日本ポーテージ協会

会長 清水直治

日本ポーテージ協会は、「発達が気かりな子ども」を対象に、ポーテージプログラム（現在では、リニューアル版『ポーテージ早期教育プログラム』等）を活用した0歳からの発達相談と親・家族支援を普及・実践するポーテージ活動を展開する目的で、1985年に設立されました。現在は、全国各地に49支部のネットワークがあり、それぞれの地域の特徴を活かしたポーテージ活動が展開されています。

今後ともさらにいっそう、ポーテージ発達相談を中心とするポーテージ活動を通して、社会貢献活動に力を尽くしたいと考えております。

皆様方におかれましては、日本ポーテージ協会の事業・活動にご賛同の上、よろしくご支援くださいますようお願い申し上げます。なお、一口3000円以上の寄附金に対して、税額控除を受けることができますのでご理解ください。

寄附金につきましては、日本ポーテージ協会HPか、以下にお振込みください。

振込先

銀行口座：三井住友銀行 中野支店

普通 474177

ゆうちょ銀行：00190-5-116624

口座名義：ニホンポーテージキョウカイ

日本ポーテージ協会とは？

認定NPO法人 日本ポーテージ協会

会長：清水直治

副会長：谷島邦雄、西永堅

事務局長：谷島邦雄（兼任）

常務理事：高橋昇

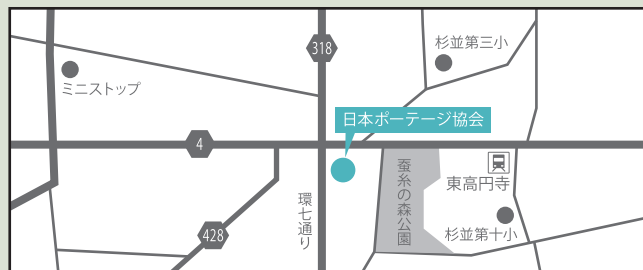
理事：大塚晃 荻原稔 白幡久美子

成澤佐知子 橋本伸子 柳下道子

矢作淳子 山下由紀恵 吉川真知子

監事：星登志雄 小倉輝久

顧問：土橋とも子 宮崎英憲



〒166-0012 東京都杉並区和田3丁目54番5号 第10田中ビル3階3号

TEL 03-3313-4822 FAX 03-3313-2575

mail:jpa@a-net.email.ne.jp

日本ポーテージ協会 検索

<https://www.japan-portage.org/>

寄付のお願い

「ポーテージ活動」を
ご支援ください。



「発達が気かりな子ども」の0歳からの
発達相談と親・家族支援



認定NPO法人 日本ポーテージ協会

一発達に遅れや偏りのある子どもとその親・家族をエンパワメント インクルージョン教育・保育での活用一

HISTORY

いつから？

1980 年：厚生省（当時）から研究助成金を得て、アメリカ合衆国の早期教育プログラムをもとに日本版作成を開始

- 1983 ● 最初の日本版完成・出版
- 1985 ● 日本全国・アジア地域への普及のために日本ポータージ協会を設立
- 2000 ● 東京都から NPO 法人に認証
- 2005 ● 日本版改訂版の出版
- 2014 ● 東京都から認定 NPO 法人に認定
- 2015 ● 創立 30 周年
- 2020 ● リニューアル版『ポータージ早期教育プログラム』（日本版改訂 3 版）

PURPOSE

目的は？

認定NPO法人日本ポータージ協会は、ポータージプログラムを普及し発達に遅れや偏りのみられる乳幼児の早期教育システムの確立と発展に寄与することを目的としています。



PROJECT

事業は？

ポータージ発達相談

『ポータージ早期教育プログラム』等をもとに、早期からの発達相談、家庭訪問による相談、電話・PCによる相談を実施



支部活動

現在、全国 49 支部のネットワークがあり、各支部における相談活動、学習会、季節行事などを実施

研修活動

『ポータージ早期教育プログラム』、『インクルージョン保育のためのグループ指導カリキュラム』についての研修セミナー（初級・中級・事例研究会）を開催し、「認定相談員」「認定スーパーバイザー」の資格を認定。他研修会、及びテーマに応じた講師派遣も実施

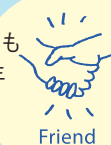


広報・出版

広報誌『Portage Post』を年 2 回発行、日本ポータージ協会 HP の制作・更新、ポータージ相談に関連する書籍の発行（『ポータージプログラム入門』合同出版、『輝いて今をいきいきと』ジヤース教育新社など）、教材・教具の制作

ポータージ友の会

乳幼児期にポータージ相談で育った子どもたち・青年たちの親・家族による交流会（年 1 回開催）



国際協力

1990 年代から、アジアの国・地域へのポータージプログラムの普及と相談活動の支援を継続。ネパール（2014-2018）、モンゴルなど